

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	水口町今郷 (今郷)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	84.8 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	84.8 h a
② 田の面積	80.7 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	4.1 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	47.9 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

対象農地の約60%を耕作する営農組織および約23%を耕作する認定農業者により、水稻を中心に麦、大豆が作付けされている。

平成24年2月に集落営農組織の法人化を行ったが、農作業に従事する組合員の高齢化が進み、10年後は現在耕作している農地の一部は担いきれなく見込みである。

農業従事者の高齢化により、畦、法面等の草刈り作業が重労働となり、他の作業においても効率の低下が見受けられる。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

- ・水稻、小麦、大豆の作付けを中心に行う。
- ・定年帰農者など、農作業に従事する多様な人材の確保に努める。
- ・関係人口を増やし、当該地域の農業について議論を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
土地条件、土壌条件等を考慮しながら、営農組織等の担い手への農地の集積、集約化を基本とする。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	90.4 %	将来の目標とする集積率	34.0 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
担い手となる組織、農家を中心に、さらなる集約化に努める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
担い手(農事組合法人、認定農業者等)への農地の集積、集約化を基本とする。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
目標地図に基づき、担い手へ集積する。
(3) 基盤整備事業への取組
基盤整備事業はほぼ完了済み
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
定年帰農者など、農作業に従事する多様な人材の確保に努める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できるものは委託を進める。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

✓	①鳥獣被害防止対策	✓	②有機・減農薬・減肥料	✓	③スマート農業		④畑地化・輸出等		⑤果樹等
	⑥燃料・資源作物等		⑦保全・管理等		⑧農業用施設		⑨耕畜連携等		⑩その他

<p>【選択した上記の取組内容】</p> <p>①獣害の被害が拡大しないよう、緩衝帯の整備等を検討する。</p> <p>②環境こだわり農業の取組みを継続する。</p> <p>③作業の効率化のためのスマート機械導入を図る。</p>
--

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		水稲	45.0 ha	ha	水稲	17.0 ha	ha		
認農		水稲	4.3 ha	ha	水稲	3.1 ha	ha		
利用者		水稲	5.9 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	2.7 ha	ha	水稲	2.7 ha	ha		
利用者		水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha		
利用者		水稲	7.5 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha		
利用者		水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha		
利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.9 ha	ha		
認就		園芸作物	0.2 ha	ha	園芸作物	0.2 ha	ha		
利用者		水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha		
利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	1.0 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.4 ha	ha		
利用者		水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha		
利用者		水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	1.3 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
利用者		水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.0 ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	20経営体		76.76 ha	0 ha		28.8 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		ち計画同意者数（人・%）	
-------------	--	--------------	--

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。